



11月23日は「お茶一杯の日」

本物のお茶(急須で淹れたお茶)を飲みましょう!

枕崎は県内有数のお茶どころ。茶業は本市の重要な基幹産業です。しかし、近年ペットボトル飲料におされ、リーフ(茶葉)で飲むお茶の消費が減少しています。

鹿児島県茶業会議所では今年度から、緑茶にもっと親しみをもっておいしいリーフ茶を飲んでいただくために、11月23日を「お茶一杯の日」と制定しました。

日本茶を急須でいれ、お茶の香りを楽しみ、ゆとりのひと時を過ごすことは最大の癒しです。お茶をのんびり味わうゆとりとくつろぎの時間をぜひお楽しみください。

■お茶の効能が見直されています

お茶に含まれる成分が、病気の予防や症状の緩和に関係するという研究発表が相次いでいます。カロリーも少なく、大変健康的な飲み物です。

■お財布にもやさしいです

茶葉は1杯あたり約2g使用します。100gで50杯分、100g 1,000円のお茶を利用しても1杯当たり20円です。

◆標準的なお茶の淹れ方(一煎目)

茶種	茶碗数	茶量	湯の温度	浸出時間
煎茶(上)	3	6g	70℃	1分30秒
煎茶(並)	5	10g	90℃	1分
番茶・玄米茶 ほうじ茶	5	15g	熱湯	30秒

【おいしく飲むためのひと手間】

お湯は沸騰してから4~5分そのまま沸かし、ポットに移しましょう。(水の中のカルキが抜け、おいしい味を引き出します)



■いとお茶の選び方
良いお茶の葉を選ぶポイント(見た目)形・色(つや)、香り、浸出した湯の色、味の4つとなります。煎茶は色が鮮やかでつやのあるもの、玉露はより濃緑で覆い、香(生のり)のような香りが深いものが良質です。見比べて、試飲し、満足いくものを購入しましょう。

■おいしくお茶を保存するには？

- ・湿気を防ぐために、気密性の高い容器を使う。
- ・よく売れるお店で買って、涼しいところに保管して、小出しにして使う。吸湿剤も効果的。
- ・冷蔵庫を利用するときは、茶かんに入れビニールテープで密封し、他のものの匂いがうつらないよう注意。
- ・容器は涼しいところにおき、なるべく火や暖房からはなしておきましょう。



▲別府中学校「お茶のいれ方教室」の様子

【基本的な淹れ方(煎茶の場合)】

人数分の茶碗にお湯を8分目ほど入れてさます。
(上級茶で70℃、普通茶で90℃)

お茶の葉を急須に入れます。
5人で10g(大さじ2杯分)
※少人数の場合ちょっと多めに。

湯冷まししたお湯を急須につき、約1分位(深蒸し茶は30秒)お茶が浸出するのを待ちます。

お茶をつぐ分量は均等に、少しずつ廻しつぎ、最後の一滴まで絞りきりましょう。

※2煎目はお湯を入れてから10秒待ちます。

5月に延期されることになりました。

祝

平成20年度県民表彰 今給黎久・元市長が受賞



■県民の福祉に貢献し、長年にわたる功績があった方々を表彰する鹿児島県民表彰で、今年度、元枕崎市長の今給黎久氏(76)が地方自治部門で表彰されました。

今給黎氏は、平成2年1月から14年1月まで12年の永きにわたり、第6代枕崎市長として地場産業の発展、教育文化、福祉の向上、公共施設の整備充実など、常に時代を先取りしながら、市勢の発展と住民の福祉向上に献身的に取り組むとともに、その高邁な政治信念をもって地方自治の発展に心血を注がれました。
今年度の県民表彰では、各部門で今給黎氏を含む5人が表彰され、11月4日に県庁で表彰式が行われました。

～空を飛ばし楽しさ味わおう～ 枕崎空港スカイフェスタ開催

グライダーの体験搭乗をはじめ子どもから大人まで空を飛ばし楽しさを体験できるイベントが盛りだくさん。多くの皆様方の参加をお待ちしています。

日時

- ・11月15日(土) 午前9時30分開場
イベント午前10時～午後4時30分(午後5時30分閉場)
- ・11月16日(日) 午前9時30分開場
イベント午前10時～午後3時30分まで(午後4時30分閉場)

内容

- ・グライダー・モーターグライダーの展示及び体験飛行(有料)
- ・プライマリグライダーの体験飛行
- ・自作飛行機・ウルトラライトプレーンの展示及びデモフライト
- ・セスナ207の展示及び乗機体験等
- ・折り紙ヒコーキの製作教室及び飛行競技大会
- ・フライトシミュレーターによる模擬飛行体験など

主催 枕崎空港スカイフェスタ実行委員会

共催 枕崎市、枕崎市教育委員会

後援 鹿児島県、九州航空宇宙開発推進協議会

問合せ 市企画調整課 TEL72-1111

内線225・226



MOA美術館児童作品展

MOA美術館(静岡県)が主催する全国児童作品コンクールにおいて、入賞入選した南薩地区の子どもたちの絵画、書道の作品を展示いたします。
会期 11月18日(火)～24日(月)
会場 南浜館 観覧無料

ミュージアム知覧所蔵品による 日本画家・村永定観展

南九州市のミュージアム知覧の協力により、知覧町出身で、戦後鹿児島を代表する日本画家として活躍した村永定観(おらながていかん)画伯の作品展を開催します。初期の作品から晩年に至るまでの作品を一堂に展示いたします。
会期 11月6日(木)～12月4日(木)月曜休館
会場 南浜館(第1展示場) 観覧無料

わが家の逸品展～出品者募集

皆さんのご家庭で大切にされている逸品を南浜館で展示しませんか?この機会にぜひご出品ください。おまちしています。
募集対象 貴重な品物や、骨董品など展示可能なもの
申込み・問合せ 南浜館 TEL72-9998
申込期限 12月19日(金)
会期 1月6日(火)～25日(日)月曜休館
会場 南浜館(第1展示場ケース内) 観覧無料